

2019年度福井県ゴルフ協会主催競技はR&A USGA発行のゴルフ規則（2019年1月施行）と、このローカルルールを適用する。
これらの追加・変更については各競技に適用される競技規定やプレーヤーへの注意事項および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること（www.jga.or.jpで閲覧可）。
別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰（ストロークプレーでは2罰打）。を確認のこと。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則18.2）

- (a) アウトオブバウンズは白杭の柱のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。
- (c) 4番の池は防球ネットをもって境界とする。

2. ペナルティーエリア（規則17）

- (a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) ペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。
- (c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。

ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

- (d) ペナルティーエリアの境界は赤杭と人口の壁のコース側の縁によって定める。

3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則16）

(a) 修理地

- (1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域はプレー禁止区域とする。
(マーキングされたギャラリー用の通路を含む)
- (2) フレンチドレイン（石を敷き詰めた排水用の溝）
- (3) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型F-7を適用する。
- (4) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

- (1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
- (2) 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
- (3) ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ（木屑）などの個体はルースインペディメントである。
- (4) コース上の道路に球があったり、スタンスがかかった場合は、規則16.1bに基づく救済を受けなければならない。
- (5) 15番と16番ホールの防球ネットが動かさない障害物となる場合、その障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレスポイントを決めなければならない。

(c) 地面にくい込んだ球

規則16.3は次のように修正される：バンカーの上方の積み芝の面にくい込んだ球について罰

なしの救済は認められない。

4. 不可分の部分

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

5. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (b) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (c) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。
このローカルルールの違反の罰：失格

注：上記(a)及び(c)の更新されたリストは www.jga.or.jp あるいは www.randa.org で閲覧できる。

6. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則 5, 7）

危険な状況のためにプレーの中断、または通常の間断はカートに搭載の無線機によって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開はカートに搭載の無線機によって伝えられる。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 練習（規則 5.2）

- (a) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間の練習
ローカルルールひな型 I-1.2 を適用し、規則 5.2b は次の通り修正される：
「ラウンド前やラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。」
規則 5.2 の違反の罰：規則 5.2 の罰則規定を参照。
例外：プレーヤーは競技日に練習用に用意されているコース内のすべての練習区域を練習のために使うことができる。
- (b) 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する
ローカルルールひな型 I-2 を適用し、規則 5.5b は次の通り修正される：
「2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

8. 移動

ラウンド中、プレーヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。

9. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技の条件」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

10. スコアカードの提出（規則 3.3b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

11. タイの決定

18ホールを終わりネットスコアによりタイが生じた場合は、ハンディキャップ順によりローハンディキャップを上位として順位を決定し、なお決定しない場合は年長順により決定する。それでも決定しない場合は、「委員会によるくじ引き」によって決定する

12. 競技終了時点

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

13. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議（再開、予備日など）するものとする。

15. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

競技委員長 小森 吉晴

距離表

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
PAR	4	5	4	4	3	4	3	4	5	36
男子	380	520	345	407	150	360	158	340	505	3165
女子	327	444	310	335	125	300	104	292	438	2675

HOLE	10	11	12	13	14	15	16	17	18		TOTAL
PAR	4	4	4	3	5	3	4	4	5	36	72
男子	344	354	342	141	468	157	391	375	485	3057	6222
女子	324	317	275	109	422	120	309	320	413	2609	5284

注 意 事 項

◎ ローカルルールに追加・変更のある場合は、掲示板・スタートホールのティーイングエリア付近に告示する。

1. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことがある。
2. プレイヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1. 2a に基づいて失格とする場合がある。
3. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは、使用禁止とすることがある。
4. **クラブハウスの開場時刻は、6時30分とする。**
5. 練習は指定練習場にて行い、打撃練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人 1コイン(30球)を限度とする。
練習場は、午前6時30分よりオープン。
6. ティーマーカーは男子：白色、女子：赤色とする。
7. 本競技においてウエストバンカーは存在しない。
8. プレー中、帽子(バイザー可)を着用すること。
9. 福井県ゴルフ協会及びゴールド福井カントリークラブの服装規定を遵守すること。服装規定に違反があった場合、初回は注意し、着替えてもらうことが望ましい。改まらない場合、競技委員会は競技中を含めいつでも競技者の参加資格を取り消すことができる。
10. コース内は、携帯電話の使用をしないこと。
11. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、ペナルティを課す。
12. バッグは口径9.5インチ、重量は13キロを超えないこと。尚、サブバッグの使用は**禁止する**。
13. 指定練習日は、特に設けない
14. 1番・10番のスタートティーグラウンド付近、及び9番・18番のグリーン付近で観戦することができる。

飲食についてお知らせ

1. ハウス食堂(朝食)は、午前6時30分よりオープン。
2. 昼食はハウス食堂およびコース売店を利用のこと。